

部門別損益計算書

JA KAGAWA
Report 2022
上半期

●部門別損益計算書

部門別損益計算書は、当組合の財務体質を強化し健全・適正な運営を行っていくため、事業部門別の問題点と改善点を計数的に把握するために作成したものです。

(単位：百万円)

区 分	合 計	信用事業	共済事業	農業関連事業	生活その他事業	営農指導事業	共通管理費等
事業収益	① 24,518	8,505	2,618	12,251	1,103	39	
事業費用	② 11,472	919	98	9,368	836	249	
事業総利益 (①-②)	③ 13,046	7,586	2,519	2,883	267	△210	
事業管理費	④ 12,139	4,598	2,148	4,000	596	795	
（うち減価償却費）	⑤ (1,111)	(399)	(117)	(509)	(48)	(35)	
（うち人件費）	⑤' (7,969)	(2,728)	(1,735)	(2,453)	(417)	(634)	
※うち共通管理費	⑥	1,151	295	576	78	80	△2,181
（うち減価償却費）	⑦	(249)	(63)	(124)	(16)	(17)	(△472)
（うち人件費）	⑦'	(485)	(124)	(243)	(32)	(33)	(△920)
事業利益 (③-④)	⑧ 907	2,987	371	△1,117	△329	△1,005	
事業外収益	⑨ 777	439	96	187	26	27	
※うち共通分	⑩	338	86	169	22	23	△640
事業外費用	⑪ 59	32	10	13	2	1	
※うち共通分	⑫	25	6	12	1	1	△48
経常利益 (⑧+⑨-⑪)	⑬ 1,625	3,395	456	△942	△304	△979	
特別利益	⑭ 19	10	2	5	0	0	
※うち共通分	⑮	10	2	5	0	0	△19
特別損失	⑯ 548	289	74	145	19	20	
※うち共通分	⑰	289	74	145	19	20	△548
税引前当期利益 (⑬+⑭-⑯)	⑱ 1,095	3,115	385	△1,082	△323	△998	
営農指導事業分配賦額	⑲	299	249	399	49	△998	
営農指導事業分配賦後 税引前当期利益 (⑱-⑲)	⑳ 1,095	2,816	135	△1,482	△373		

※共通管理費等の取扱い

各事業部門に直課できない共通管理費等[例：本店等の管理部門(直接事業に携わらない部署)で要した経費]については、事業管理費・事業外損益・特別損益の各段階で一定の基準に基づき各事業部門に配賦しています。

用語の説明

農業関連事業	組合員が農業を営むために必要な事業を集約したものであり、具体的には、購買事業(肥料・農薬等の生産資材の供給)、販売事業、加工・利用事業(カントリーエレベーター・育苗センター・共同撰果場等の共同利用施設の利用)、産直事業、保管事業(生産された穀物等の保管)等が含まれています。
生活その他事業	JAが行っている全事業のうち、信用事業、共済事業、農業関連事業および営農指導事業を除くすべての事業を集約したものであり、具体的には、購買事業(食品・生活用品・住宅等の生活資材の供給)、葬祭事業、生活文化活動等が含まれています。